

小学校統廃合後、現行のコミュニティ協議会は維持されます

▽市民協働まちづくり条例の一部改正  
▽市民館の設置及び管理に関する条例の一部改正

学校再編後も、現行の20校区コミュニティ協議会が存続できるよう、改正を行う。

### 大規模集客施設の立地を制限します

▽特別用途地区建築条例

制限地区での、大規模集客施設の立地を制限するもの。建築してはならない建築物を条例で定める。

神戸大坪地区・臨海田原1区などで床面積が1万㎡以上の集客施設を立地ができませんようにします。

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意しました

藤城 孝行 氏（新任・高松町）  
平成28年2月8日から3年間

### 補正予算を可決しました

▽一般会計補正予算（第4号）

補正額 5022万円

（主な内容）

市営保美住宅外壁改修

2700万円

国の委託金を使った、福江中学校ま  
ちづくり事業・まちおこしセミナーの  
開催等

200万円

▽公共下水道事業特別会計補正予算

（第1号）

補正額 減額2414万円

（主な内容）

改築中の公共下水道田原浄化セン  
ターの工事内容の変更による減額。



### 新年のごあいさつ

田原市議会議長 太田 由紀夫



輝かしい平成28年の新春を迎え、市民の皆様のご健勝を心からお慶び申し上げます。

昨年は、安全保障関連法案、マイナンバー制度、そしてTPPの大筋合意など、国の方向が大きく動いた年でした。

田原市では、2月に市議会議員の改選、4月には市長選挙があり、新体制のもとで地方創生などの国の動きを踏まえたまちづくりが検討されてきました。

近年の情報・経済のグローバル化により、経済活動の革新的かつ迅速な行動が必要な時代となっています。本市の定住化対策や産業の活性化、人材育成などの教育面においても新たな対応が求められています。

議員定数は18人に減りましたが、課題は山積しています。議員一同、市民福祉の向上と市勢の伸展に寄与するため、今まで以上に議会の活性化に努め、議会の責務を果たしてまいります。また、広報広聴活動の充実に努め、タブレット端末やスマートフォンなどから議会情報が速やかに市民の皆さんに届くよう検討を進めてまいります。

本年が皆様にとってより良い年でありますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶いたします。